



発行所  
岐阜農林高等  
学校同窓会  
TEL <058> 324-1145  
http://www.gino-douso.org/

瑞穂寮生会のこと

大澤 一佐志  
(昭21農卒)



去る四月二十三日、恵那那「瑞穂寮生会が催された。昭和二十一年

から二十四年卒業の寮生を中心に、二十余名が集まった。桜はおおかた散っていたが、恵那峡の水は美しく、周囲の山々の若葉が目につく。瑞穂やかな日であった。平野行雄君をはじめとする松岡昭雄君、花村正君ら発起人の、まことに行きどいといた配慮によって、久しぶりに意義深く、充実したひとときを過ごすことができた。

午後三時過ぎに開会。夕食を共にして一泊の日程であった。開会冒頭から、一人一人が寮生活の思い出や、卒業後のことなどを順次語るようになった。それが実に、二時間余も続いた。その間、私語する者も席を離れる者もなく、最後の一人が語りおえるまで聞き入った。これは、苦しい時代に、寝食を共にしてきた者同志の集まりであったからのことではあるが、私はこのような進行計画を立て、実行に移した発起人諸君の見識に感服した。酒食を共にすることを主とした同窓会などでは、なかなか

こうはいかない。旧寮生たちの語ったことを大別すると、上級生と下級生の関係がきびしくつらかったことと、最悪の食糧事情の中での、みじめな生活のことであった。

いまの小・中学校では、しばしば「いじめ」が問題になっているが、当時の寮生活の中での上・下の差別や暴力はなまやましいものではなかった。部屋の数居や、銃剣道の練習用の木銃を並べた上に長時間正座させられたり、ささいなことでも、上級生から暴力を振るわれたりするものは、日常のことであった。まさに、軍隊生活そのものであった。

昭和十八年、私が寮へ入った当時は、上級生の夜具の上げおろしも一年生のつとめであった。部の練習の際、銃剣道の防具をつけ、木銃を構えたまま、グラウンドの南を走つて往復させられたことを思い出す。

食事は、入寮当初は麦飯であったが、次第にさつまいもや大豆が混じるようになった。敗戦のころは、いも雑炊や粥が主食であった。たまに帰省して、空腹を補うための食品を持ち帰っても、一年生の場合、大半は上級生に巻き上げられてしまうのが常であった。

同窓必読の

親しい便り。

農林の指針

一人でも多く  
見ましよう。  
(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)  
一部 年1,000円

印刷所  
岐阜文芸社

勤労奉仕という名目で、連日、山地や竹藪の開墾に狩り出された。農地改良や出征兵士のいる農家の手伝いに出かけたことも話題になった。昭和二十一年卒業の私たちは、まともに授業を受けたのは、一学年のときだけであった。寮生活の、いわばマイナスの部分だけをとり上げる結果になったが、事実、楽しく、心あたたまるような話題は皆無であった。軍国主義は、国民のあらゆる階層を呑み込んでいて、私たちは、これを不当なこととは思わなかったのだ。

寮生会の席上、「苦しかったが得難い経験であった」、「あの苦しみを経験したからこそ、今日まで頑張って生きてくることができた」と語った寮生が何人かいた。これは、集まった者全員の、共通した思いでもあった。

宴会が始まって話題は尽きず、参加者の表情は様々に解散した。翌朝、再会を約束して解散した。(昭21農科卒・美術家)

県現代美術家協会会長

詩や書、画の融合を模索し、絵画に自作の詩句や古今の名歌、詩文などを添える独自の画風を確立。多彩で味わい深い作品を発表(岐阜新聞紹介文より)

氏は、平成十七年度「第五十六回岐阜新聞大賞(文化部門)」を受賞されました。おめでとございます。

明日をかたちづくる

丸栄コンクリート工業株式会社

本社 千五〇一―六二九三  
岐阜県羽島市福寿町島一五一八  
TEL 〇五八 三九二―七〇〇

森林総合プランナー  
森林整備・木材生産・造園土木

株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美  
専務取締役 遠藤 二己(昭四四林卒)  
造園部長 遠藤 雅樹(平三林卒)

本社 千502-0812  
岐阜市八代3-26-10  
TEL(058)-231-5112  
FAX(058)-231-4429

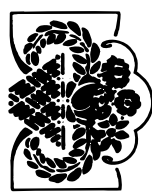
支社 洞戸・養老・山県・芥見・金山

クリーンな未来を。

今日は、昨日の未来。  
そして、今日の一番近い未来は、明日。  
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、その一日一日の積み重ねが、未来を創っていくことに変わりありません。  
環境を進化させるコンクリートは、地球の創造素材である。  
と私たちは自負しています。  
自然と人と社会。  
それぞれの調和を大切にしながら、シンプルに生きる。  
21世紀は、本質に還る時代です。



プレストレストコンクリート設計製作施工  
コンクリート二次製品製造販売  
昭和コンクリート工業株式会社  
千500-8703岐阜市南園1丁目1番地  
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330  
代表取締役 村瀬恒治



Central Rose Nursery

〒501-04 岐阜県本巣市七五三 一の野7724  
Phone(058)324-7203 Fax(058)324-6277  
大西 廣(昭和45年農卒) 敬(平成7年工卒)



ヒナ・資材・鶏卵加工販売  
株式会社 後藤孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13  
TEL 058 251-2231  
FAX 058 253-0812

ゴトウグループ  
美濃かしわ  
ゴトウテクノカル  
グローバルチック  
中部デリカフーズ  
岐阜養鶏農協



建設コンサルタント

株式会社 ユニオン

代表取締役  
村橋 元  
(昭和37年土卒)

〒501-0106  
岐阜市西河渡2丁目57  
電話 <058> 253-3111

支店・営業所  
名古屋・恵那・高山・郡上・京都

# 同窓会だより

岐阜農林高校

教え子たちによる

『郷 峰男先生の退職  
記念祝賀会』開催される

去る二月十九日、平成十八年三  
月をもって県立岐阜高等学校校長の  
要職を最後に退職される郷峰男先  
生の退職記念祝賀会が、岐阜市柳  
ヶ瀬「グランヴェール岐山」にて  
開催された。

呼びかけは、先生が岐阜農林高  
校へ着任後初めて担任をした農芸  
化学科昭和四十六年卒業生の有志  
で行った。これに応え、先生が教  
鞭をとられた農芸化学科昭和四十  
四年から五十二年卒業までの九ク  
ラの代表が実行委員会を結成し  
「G・T・G (Great Teacher Gou)  
をたたえる会」と称して開催した



もので、参加者は来賓参加された  
桂川幾郎、瀬尾章二両先生、賛同  
者を含め百余名にのぼった。

先生は、昭和三十九年三月本校  
農芸化学科を卒業後岐阜大学に学  
ばれ、昭和四十三年四月から五十  
一年三月までの八年間本校で教鞭  
を執られ、その後大垣農業高校、  
県教育委員会、恵那農業高校長・

## 旭日双光章

地方自治功労

### 村瀬正己氏

(昭和28年農科卒)



華陽高校長・華陽フロンティア高  
校長を歴任され、さらに平成十三  
年からは県教育委員会社会教育文  
化課長、同教育次長を歴任される  
など岐阜県の教育界に多大な功績  
を残された。

席上、先生は「やればできる」  
を合言葉にした人生を生きる基礎  
的な資質を形成する時代としての  
高校時代の思い出、幅広い教養を  
身に付け専門的な学習を奨学金と  
アルバイトで切り抜けた大学時代  
の思い出、「学ぶことは誠実を身  
に刻むこと、教えることは希望を  
語ることで出発…」を理念として  
過ごした職場生活を感慨を込めて  
話された。また、教育に携わる者  
として大切にしてきた「大変な時  
代を生き抜く人材育成」「志を高く  
持ち、不断に壁に挑戦する教育」  
の実践」を熱く語られた。

そして結びに「調身・調息・調  
心を日常生活の要諦として持って  
欲しい」とし、不昧己心・不盡人  
情・不竭物力の三語を処世哲学書  
『菜根譚』より引用して祝賀会参  
加者に贈られた。

会場は、先生の祝賀とともに学  
び舎を一つにした仲間が集い、伝  
統ある岐阜農林高校の校風みなぎ  
る大同窓会となった。

高木さんは、岐阜市内に二ヶ所  
にある温室で、観葉植物のスパティ  
フィルムを栽培。生産技術や経営  
者に優れた花きの生産者を表彰す  
る「第十五回花の国づくり共励会  
花き技術・経営コンクール」  
(日本花普及センター主催)で会  
長賞を受賞されました。

スパティフィルムを始めたのは、  
平成四年。本校農業科を卒業し、  
シクラメンから植木リース業を手  
がけてきたが、スパティフィルム  
の白い清らかな姿に引かれ、五十  
歳を前に「これだ」と一発発起し  
たとのこと。平成十二年には、農  
業生産法人として法人化、現在で  
は、十万鉢近くを出荷しており、  
県内の約半分を占めている。

コンクールでは、生産技  
術だけでなく、合理的、安  
定的な経営力も審査となっ  
た。又、この受賞の陰に、  
本校の卒業生も活躍し、オ  
リジナル品種を作りたいと  
高木由美さん(平成十一生  
工卒)が、岐阜県農業試験  
場にて研修をするなど精力

環境配慮方の生産を実現

「花き技術・経営  
コンクール」会長賞受賞

高木兼雄さん(昭37農卒)

高木さんは、岐阜市内に二ヶ所  
にある温室で、観葉植物のスパティ  
フィルムを栽培。生産技術や経営  
者に優れた花きの生産者を表彰す  
る「第十五回花の国づくり共励会  
花き技術・経営コンクール」  
(日本花普及センター主催)で会  
長賞を受賞されました。

スパティフィルムを始めたのは、  
平成四年。本校農業科を卒業し、  
シクラメンから植木リース業を手  
がけてきたが、スパティフィルム  
の白い清らかな姿に引かれ、五十  
歳を前に「これだ」と一発発起し  
たとのこと。平成十二年には、農  
業生産法人として法人化、現在で  
は、十万鉢近くを出荷しており、  
県内の約半分を占めている。

コンクールでは、生産技  
術だけでなく、合理的、安  
定的な経営力も審査となっ  
た。又、この受賞の陰に、  
本校の卒業生も活躍し、オ  
リジナル品種を作りたいと  
高木由美さん(平成十一生  
工卒)が、岐阜県農業試験  
場にて研修をするなど精力

高木さんは、岐阜市内に二ヶ所  
にある温室で、観葉植物のスパティ  
フィルムを栽培。生産技術や経営  
者に優れた花きの生産者を表彰す  
る「第十五回花の国づくり共励会  
花き技術・経営コンクール」  
(日本花普及センター主催)で会  
長賞を受賞されました。

スパティフィルムを始めたのは、  
平成四年。本校農業科を卒業し、  
シクラメンから植木リース業を手  
がけてきたが、スパティフィルム  
の白い清らかな姿に引かれ、五十  
歳を前に「これだ」と一発発起し  
たとのこと。平成十二年には、農  
業生産法人として法人化、現在で  
は、十万鉢近くを出荷しており、  
県内の約半分を占めている。

コンクールでは、生産技  
術だけでなく、合理的、安  
定的な経営力も審査となっ  
た。又、この受賞の陰に、  
本校の卒業生も活躍し、オ  
リジナル品種を作りたいと  
高木由美さん(平成十一生  
工卒)が、岐阜県農業試験  
場にて研修をするなど精力



1列右 高木兼雄さん S37農卒  
2列右 高木由美さん H13生卒  
3列中 高木由美さん H11生卒

的に行っている。又、今枝環依子  
さん(平成十三生卒)は、本校で  
学んだ栽培技術を元に頑張ってい  
るとのこと。経営者として本校に  
求人をして頂いた高木兼雄さんも  
「本校の卒業生は働き者で、とて  
も助かっている」と喜んでいた。

この他に、瀬古綾さん(旧姓高木・  
平成十三園卒現在産休中)は、  
「これまで「農業」というと福利  
厚生が遅れがちだけれども、一般  
の企業と同じ産休をいただけてと  
ても嬉しい」と喜んでる。

農業を取り巻く情勢は決して明  
るくはないが、この受賞をきつ  
かに更なる発展を目指して頑張っ  
ている様子が印象的だった。

スパティフィルムはサトイモ科  
の常緑多年草の一種で、熱帯性ア  
メリカが原産。白い花は大変清楚  
で甘い香りがする。

# 卒業生の職場紹介

明治製菓(株) 岐阜工場は、従業員が百八十九名働いています。その内、二十七名が本校の卒業生です。

私は、産業教育実地研修の研修先として明治製菓(株) 岐阜工場のお世話になり、その縁で二十七名卒業生を取材することができました。報告したいと思います。

明治製菓(株) 岐阜工場は昭和四十六年に岐阜県本巣郡北方町にて、当初はベニシリンの生産のみを行っていました。現在では、この抗生物質以外にも、酵素やビタミン他を生産しており、薬品の原料メーカーのトップの一つとして知られています。

卒業生は、現在の食品科学科の前身である農芸化学科の卒業生が多く在籍しています。技術室の安藤博さんによると、以前は「岐阜農会」という岐阜農林高校の卒業生の集まりが



林 儀一事務部長さん



技術室 安藤 博さん

あり、年に三丁四回程度、歓迎会やバーベキューなどの行事を行っていたとのこと。現在は、在籍している人数は多いけれど、年代の差も離れてきたことから、定年退職者の送別会程度になってしまったとのことでした。



製造部発酵室 2 G



製造部発酵室 1 G



品質管理部

安藤さんは、昭和四十六年の設立当初から在籍しており、途中三年間の小田原工場(単身赴任)を経て現在に至っています。若い頃にはバレーをやっていたとのことですが、この工場は人数も多く、卓球、サッカー、野球などのスポーツ部もあり、福利厚生にも力を入れています。私も、林事務部長さんから誘われ、昼休みに卓球をしました。多くの社員の方々が卓球を楽しんでいます。又、トリムという独自の組織を作り、ダーツ大会、卓球大会などのリクリエーションも開催されています。

卒業生の多くいる職場は品質管理部で二十九名の内七名がいます。近年では平成十六年と十四年の食品科学科の卒業生でもある吉川祐さんや服部悟子さんが分析作業で頑張っています。

今、このように二百名近くの会社で一割以上の卒業生が活躍している企業は数少ないです。これまでに、就職難で大企業からの求人手控えなどの影響もあり、若い世代での大企業へ進んでいる卒業生も少なくなりつつありますが、本校の地元である企業として頑張っており、欲しいと思えました。

次に、本校の生徒と明治製菓(株)との交流を、この産業教育の研修の中で実施したので紹介します。平成十八年二月九日に、本校生物工学科二年生の二十名が、製造部技術室の小林浩詠氏の指導で「遺伝子解析による微生物の同定」を行いました。この取り組みは、平成十八年二月二十二日にも、この製造部技術室にて本校食品科学科二年生二名の生徒を引率し、指導をして頂きました。



製造部合成室



食品科学科 2名  
サーマルサイクラー操作  
明治製菓(株)岐阜工場



生物工学科 20名  
電気泳動装置の説明  
本校生物工学科実験室

近年遺伝子に関する実験が大学で多く取り入れられているが、高校では、「遺伝子組み換え実験」は取り入れられているものの、遺伝子解析実験は取り入れられた例は数少ない。初めての体験で、とまどいも多かった生徒達であるが、電気泳動の結果、染色されたDNAを観察し、歓声を上げていました。

今後も、明治製菓(株) 岐阜工場と本校の生徒との交流は継続事業として是非、依頼していきたいと考えています。

(文責 食品科学科 山田 伸)

全国農業大学校

プロジェクト発表

農林水産大臣賞受賞

鳥塚知里さん(平16園卒)

岐阜県農業大学校に在学中に全国農業大学校プロジェクト発表にて果樹の栽培に関する研究を発表し、最優秀賞である「農水大臣賞」を受賞した鳥塚知里さんが、難しいとされる梨の減農薬栽培に取り組み、岐阜県内で初の、県の認証登録を取得した。

現在は、岐阜県農業技術研究所に務める傍ら、普及員を目指して勉強に励んでいる。「消費者ニーズは安全・安心・健康に向かっている今だからこそ、環境型農業を推進したい」と、「ぎふクリーン農業50」の認証制度の必要性も感じ、認証登録の取得にも挑戦した。化学肥料と農薬を慣行栽培に比べて50%以上削減した場合には「ぎふクリーン農業50」の表示ができるので、少しでも多くの農家に認証を進め、安心な農作物を消費者に提供したいと願っている。

平成十八年度の主な行事  
同窓会総会  
十月七日 午後二時  
於 グランヴェール岐山  
岐農祭  
十一月十八日、十九日

皇后陛下のお手播きのイチヨウは岐阜農林の母樹

第五十七回全国植樹祭が五月二十一日(日)下呂市萩原町をメイン会場に開催されました。

この折りに皇后陛下がお手播きになるイチヨウの種は、本校の樹齢百年を超える母樹から本校森林科学科の二年生が丹精込めて収穫し選別したものが使用されました。

当日はこの生徒達が下呂市の会場へ参加し、皇后陛下がお手播きされるのを見学しました。また、岐阜サテライト会場(各務原市)では、山火事跡地「緑の再生プロジェクト」に下刈り活動に参加した森林科学科三年生が同日に植樹活動に参加しました。

この様に、森林科学科の生徒が、自然保護・環境教育の実践と社会参加の活動を展開しているので紹介します。

平成十八年度

若葉会会員異動者名簿

揖斐農林事務所

成瀬 富士一(昭41林)

岐阜県イベント・スポーツ振興事業団

志村 喜一(昭44園)

花と都ぎふ花の緑の推進センター

沢木 忠幸(昭44農)

健康福祉部国民健康保険課長

藤井 清敏(昭45農)

飛騨農林事務所

門野 吉博(昭45農)

(警察本部)

警備第一課

渡辺 定康(昭44農)

高山警察署

岡崎 敏朗(昭44農)

(退職者)

総合政策課

傍嶋 幸治郎(昭40農)

保健医療課

加納 康男(昭40農)

厚生課

所 道夫(昭40林)

各務原高等学校

堀 信義(昭39農)

西濃地域農山村整備事務所

久保田 光明(昭40農土)

中濃地域農業改良普及センター

柳 瀬 仁一(昭40農)

飛騨地域農山村整備事務所

加藤 正義(昭40農土)

本校職員の移動

退職

菅原 知之 先生

保健体育の教諭として本校に四年間在職され、この度定年退職となられました。

西脇 博史 先生

本校動物科学科に六年間在職され、この度定年退職となられました。

た。今年も再任用として本校に勤務頂きます。

転出

細野 政成 教頭先生

本校に教頭として二年間在職され、この度瑞浪高校へ転出されました。

田中 聡 先生

保健体育の教諭として、本校に十七年間に在職され、この度岐南工業高校へ転出されました。

浅野 繁幸 先生

農業(流通科学)教諭として、本校に四年間に在職され、この度東濃看護学校高校へ部主事として転出されました。

辻 浩幸 先生

農業(園芸科学)教諭として、本校に十五年間に在職され、この度大垣養老高校へ転出されました。

川島 茂樹 先生

農業(森林科学)教諭として、本校に一四年間に在職され、この度郡上高校へ転出されました。

大石 真一 先生

農業(森林科学)教諭として、本校に七年間に在職され、この度大垣養老高校へ転出されました。

松原 了一 先生

動物科学科の実習教諭として、本校に九年間に在職され、この度大垣養老高校へ転出されました。

金森 利夫 先生

園芸科学科の実習教諭として、

本校に七年間に在職され、この度大垣養老高校へ転出されました。

杉江 一吉 事務長補佐

本校の事務長補佐として二年間に在職され、この度岐阜盲学校へ課長補佐として転出されました。

長井由香里 事務主事

本校に事務主事として五年間に在職され、この度羽島北高校へ事務主任として転出されました。

猪島寿美子 主任学校司書

本校の図書主任司書として本校に二年間に在職され、この度関有知高校へ転出されました。

小木曾唯哉 先生(理科講師)

加茂農林高校(講師)へ転出されました。

奥村 信子 先生(保健講師)

大垣養護学校へ転出されました。

中村 彩 先生(農業講師)

新任として飛騨高山高校へ転出されました。

石井 朝子 先生(農業講師)

広島県立西条農業高校へ転出されました。

網島 康介 先生(農業講師)

新任として兵庫県立農業高校へ転出されました。

転入

大野 良輔 教頭先生

阿木高校より

神田 輝郎 先生(理科)

大垣南高校より

部活動報告

小森 豊文 先生(保体) 郡上北高校より  
 高島 一志 先生(農業) テクノ研修室より  
 加藤 英彦 先生(農業) 郡上高校より  
 岡田 秀樹 先生(農業) テクノ研修室より  
 長屋 貴 先生(農業) 恵那農業高校より  
 福井 強志 先生(実習教諭) 大垣養老高校より  
 西脇 博史 先生(実習教諭) 再任用  
 鈴木俊一郎 事務長補佐 岐山高校より  
 松井 菜穂 事務主任 大垣商業高校より  
 米原 理絵 学校司書 大垣養老高校より  
 新任  
 田口 健太 先生(実習助手)

男子バレー部 [選抜県大会]  
 一回戦 本校 2 0 加茂農林  
 二回戦 本校 0 2 大垣工業  
 [スプリング チャレンジマッチ]  
 一回戦 本校 0 2 恵那  
 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 一回戦 本校 0 2 富田  
 女子バレー部 [選抜県大会]  
 一回戦 本校 0 2 可児  
 二回戦 本校 0 2 関  
 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 一回戦 本校 2 0 岐阜女子  
 二回戦 本校 2 1 富田  
 (県大会出場)  
 陸上部 [大野橋駅伝]  
 高校男子の部 岐阜農林A 準優勝  
 岐阜農林B 3位  
 一般女子の部 岐阜農林 準優勝

[第54回高校総体岐阜地区予選]  
 3E 小塩 克友  
 男子 3000m sc 10分33秒44 第2位  
 ソフトボール部 [県新人大会]  
 一回戦 本校 6 3 中京  
 二回戦 本校 0 6 岐阜女子  
 (ベスト8)  
 ソフトテニス部 男子 [県新人大会団体]  
 二回戦 本校 2 1 大垣北  
 三回戦 本校 0 2 大垣工業  
 (ベスト16)  
 [県高校総体団体]  
 二回戦 本校 2 1 岐阜商  
 三回戦 本校 0 2 大垣東  
 (ベスト16)  
 ソフトテニス部 女子 [県新人大会団体]  
 二回戦 本校 3 0 海津明誠  
 三回戦 本校 0 2 土岐商  
 [県新人大会個人]  
 一回戦 江隈・榎橋 4 3 多治見西  
 二回戦

江隈・榎橋 2 4 岐阜総合  
 二回戦 永田・青山 0 4 土岐商  
 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 梅田・藤川  
 (ベスト8・県大会出場)  
 永田・青山  
 (ベスト16・県大会出場)  
 江隈・榎橋  
 (ベスト32・県大会出場)  
 [県高校総体団体]  
 一回戦 本校 3 0 大垣養老  
 二回戦 本校 0 3 岐阜各務野  
 男子バスケット部 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 四回戦 本校 83 69 長良高校  
 準決勝 本校 91 63 岐阜工業  
 決勝 本校 95 61 岐阜北  
 (優勝・県大会出場)  
 女子バスケット部 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 一回戦 本校 31 34 岐阜東  
 卓球部 男子 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 一回戦 本校 2 3 岐阜高  
 団体の部

12位以内 本校 3 0 各務原  
 10位以内 本校 3 1 長良  
 9位決定 本校 3 1 岐阜第一  
 (9位)  
 個人の部 3E 木村 県大会出場  
 卓球部 女子 [県高校総体 岐阜地区大会]  
 団体の部 一回戦 本校 2 3 岐阜高  
 6位以内 本校 3 0 本巣松陽  
 5位決定 本校 3 0 羽島北  
 (5位)  
 柔道部 男子 [岐阜地区柔道体重別選手権大会]  
 60kg以下級 川島 二回戦敗退  
 田中 三回戦敗退(ベスト8)  
 66kg以下級 浅野 一回戦敗退  
 81kg以下級 白井 一回戦敗退  
 佐藤 三回戦敗退(ベスト4)  
 100kg以下級 神野 一回戦敗退(ベスト5)  
 [県高校総体団体]

一回戦 本校	3 2郡上
二回戦 本校	4 1大垣工
三回戦 本校	0 5県岐阜商
(ベスト16)	
3B 田中	3N 神野
2N 川島	1A 白井
3A 佐藤	
柔道部 女子	
〔岐阜地区柔道体重別選手権大会〕	
52kg以下級	
加藤	二回戦敗退(ベスト5)
県大会出場	
相撲部	
〔県高校総体〕	
決勝リーグ	
本校	3 2郡上北
本校	3 2大垣日大
本校	2 3市岐商
3B 田中	3N 神野
	3A 佐藤
(準優勝・東海大会出場)	

### HPのリニューアルについて

平成十八年四月一日より、HPの運営管理をニオン技術センターから、H Aテレコムへ移させて頂きました。それに伴い、リニューアルの準備を進めています。現在のHPは、木々の緑を基調

にしたもので構成していますが、農業の意義を再認識するためにも「農園」をイメージするようなものをと考えています。又、掲示板の取り扱いも一新し、これまで匿名の形で自由に書き込むことができましたが、これからは、名前とそこのアドレスを明記しないと書き込みが出来ない掲示板に変えさせてもらいます。現在、2チャンネルのように社会的な問題となっている掲示板も少なくないようですが、掲示板で公開するご意見など責任ある形で公開して頂き、必要に応じて、事務局としてお答えもしていくことも検討しています。更にこのHPで心がけていきたいのは、デジタル版「瑞穂」にて最新の情報は掲載して頂きましたが、白黒でしたので、この記事の中から抜粋してカラーで公開するコーナーも作ることも検討しています。より良いHPとなるよう、皆様からのご意見をお待ちしています。



### 編集後記

前回は三ヶ月の研修に出たのでこのコーナーを休ませて頂きました。今回号は、「花」をテーマにした記事を入れ、春を意識して編集しました。

先日、桜を見に恵那市笠置町にある恵那峽へ行きました。その途中庭先に赤と白色の桃の花を咲かせているのを見て、その手入れをしている伊藤銀子さんに声をかけ、教わったことを紹介します。

伊藤さんは独居老人で、毎日花に声をかけて手入れをしているとのこと。その甲斐あってとてもきれいな花壇でした。朝日新聞に「連翹」という記事を投稿し、それも読ませて頂きましたが、非常に心温まる文章で、私も、この「瑞穂」を通して少しでも心打つ文章を書き卒業生の皆さんに伝えていきたいと感じました。話の途中、恵那農業高校で動いていたことを話したところ、「農高の卒業生はよく働く」と評判だよ」と褒めてくれました。高木ガードンの高木さんからも農業高校の卒業生は本当によく働くと言われ、この時、「額に汗して頑張っている卒業生」を少しでも多く紹介するのがこの「瑞穂」の存在意義でもあると改めて感じました。岐阜農林高校を初め、県下には農業高校単独校が、加茂農林高校、恵那農業高校三校となっていました。この「瑞穂」は、農業高校の卒業生を代表する機関誌という気持ちで編集していきたいと最近強く感じています。今後とも、どうか購読をよろしくお願いします。

**中衛工業株式会社**  
NATURAL & HONESTY  
岐阜パールライズ株式会社  
各務原市各務山の前町2-351-2 〒509-0105  
TEL 0583-70-7361 FAX 0583-70-7364  
http://www.gifupearl.co.jp

土木舗装一式請負  
**郡上舗道株式会社**  
代表取締役 高橋 勇 (昭和30年農卒)  
本社 岐阜県郡上市大和町剣37の2  
電話<057588> 3163  
3330  
郵便番号 501-4612  
北方営業所 岐阜県本巣市三橋712-1  
電話<058> 324-1818  
324-7733  
美濃加茂営業所 岐阜県美濃加茂市太田町字境松  
電話<05742> 5-8486

総合建設業  
**株式会社 松野組**  
代表取締役社長 松野 守男  
本社 岐阜県瑞穂市徳積  
☎(058) 327-3200(代)  
岐阜営業所 岐阜市矢島町1丁目42番地  
☎(058) 266-1386番  
山岡営業所 岐阜県山岡市西深瀬  
☎(0581) 22-2420番  
東濃営業所 岐阜県可児市広見  
☎(05746) 2-8811番

東海パールの  
**農用ポリ手レシム**  
東海ポリ工業所  
岐阜県羽島郡岐南町野中  
☎(058) 246-1313  
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅四丁目25-17  
☎(052) 538-1761(代)  
福井営業所 福井市花堂中1丁目8番26号  
☎(0776) 36-7523  
豊橋出張所 豊橋市深町132  
☎(0532) 55-0760  
小松出張所 石川県小松市上小松町丙58-1  
☎(0761) 22-6345  
大野工場 岐阜県岐阜郡大野町五ノ里437番地  
☎(0585) 32-3111(代)

建築・土木  
工事の基礎  
パイル杭打工事責任施工  
日本工業規格表示許可  
**(株)安藤コンクリート**  
代表取締役 安藤 正年(昭和二十八年卒)  
本社 岐阜県本巣郡北方町北方2126番地  
☎(058) 324-2121(代)  
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅四丁目25-17  
☎(052) 538-1761(代)  
福井営業所 福井市花堂中1丁目8番26号  
☎(0776) 36-7523  
豊橋出張所 豊橋市深町132  
☎(0532) 55-0760  
小松出張所 石川県小松市上小松町丙58-1  
☎(0761) 22-6345  
大野工場 岐阜県岐阜郡大野町五ノ里437番地  
☎(0585) 32-3111(代)

代表取締役社長 大野 繁俊 (昭和10年農卒)